

Development

川越市立霞ヶ関東中学校

2020年6月2, 3日(火、水) No.9

3学年進路だより

5/29 学年開き 進路の話

Decision 決めるのは自分!!

～自分の意志で選択、決める力を～

1. 勉強する意味

「なんで勉強しなきゃいけないの?」「今の勉強なんて将来、何の役にも立たないじゃん。」と声が聞こえそうですが、勉強する意味は一言で表すと「将来の選択肢を増やすため」です。みなさんは中学校を卒業した後は、自分で選んだ進路先に進むことになります。その進路先を選ぶ際にどのようなことを考えて選びますか。施設の良さ、制服の種類、先輩たちの様子、文化祭の雰囲気、感覚…色々な選び方はありますが、何よりも必要になるのは学力です。その学力が身に着いているかいないかで「選択肢の幅」は大きく変わっていきます。

もっと将来を見てみましょう。仕事を選ぶ際にどのようなことを考えて選ぶでしょうか。給与、職種内容、職場環境、通勤時間、待遇など生活するために必要なことを考えて選ぶのではないのでしょうか。実はその基礎力となるものが、今この瞬間、みなさんが取り組んでいる「授業」の中にあります。つまり、「学力=生きる基礎力=選択肢」だと考えられます。選択肢が限られてしまうと、自分の可能性や取り組みたいこと、夢などを諦めざるを得ません。それでも人生に満足する人は出てくると思うのですが、もし「自分には取り組みたいことがある!」「夢がある!」と思っているのであれば、その可能性を広げてみる努力をしてみませんか。それが、本来の勉強をする意味だと思います。

2. 自分で判断する力を

これから進路まで約284日になります。現在の公立高校入試の日程は令和3年2月26日、私立高校入試は令和3年1月20～25日だと考えてよいと思います。例年に比べて、夏休みも冬休みも短くなった令和2年は受験生にとって大変な状況です。受験勉強をする時間も高校を見学する時間も短いです。その中で大切になっていくのが、自分で判断する力です。自分は進路先でどのようなことがしたいのか、何をするのか、それを考えて進路に進むのは、みなさんです。色々な情報やアドバイスも大切です。しかし、最後に必要になるのは、自分で決断して、自分が行動することです。その強い意志を持って、進路先を選び行動していきましょう。

【進路連絡】

『埼玉県公立高校紹介』1冊1,000円

申し込み用紙は6/2、3に配布予定。締め切りは6/15(月)。